

令和8年3月27日

丹波市議会議長 谷水 雄一 様

議会運営委員会

委員長 西本 嘉宏

委 員 会 調 査 報 告 書

本委員会において行った所管事務調査の結果について、別紙のとおり、丹波市議会会議規則第109条の規定により報告します。

1 調査事項

丹波市議会基本条例の検証に関する事項

2 調査の目的

丹波市議会基本条例（以下、「条例」という。）第29条第1項の規定に基づき、条例の検証を行うため調査を行った。

3 調査の経過

(1) 委員会の開催状況

○令和7年2月18日

委員会において、検証シートの作成について協議を行った。

○令和7年3月10日

委員会において、各会派から提出された検証項目の確認を行った。

○令和7年3月25日

委員会において、各会派から提出された検証項目について、検証を行うか協議を行った。

○令和7年4月24日

委員会において、検証項目として決定した5項目について、取り扱いの方向性の協議を行った。

○令和7年5月26日

委員会において、政策討論会、議場内モニターへの字幕表示について、他市の状況を調査することを確認にした。

○令和8年1月7日

委員会において、条例第17条（委員会の活動）の検証内容の確認を行った。

○令和8年2月17日

委員会において、検証結果（案）の確認を行った。

○令和8年3月5日

委員会において、検証結果（案）の確認を行った。

政策討論会について、酒井浩二議員（委員外議員）から意見を聴いた。

○令和8年3月13日

委員会において、検証結果の確認を行った。

○令和8年3月18日

委員会において、委員会調査報告書（案）について、内容の確認を行った。

(2) 委員派遣 (行政視察)

日 時 令和7年8月6日 (水)
場 所 京都府福知山市議会
目 的 議場モニター字幕表示について
派 遣 委員長 西本 嘉宏 副委員長 吉積 毅
委 員 十倉 浩、前田 安城、小川 庄策、広田まゆみ

日 時 令和7年10月30日 (木)
場 所 愛知県半田市議会
目 的 政策提言の取組について
派 遣 委員長 西本 嘉宏 副委員長 吉積 毅
委 員 十倉 浩、前田 安城、小川 庄策、広田まゆみ

日 時 令和7年10月31日 (金)
場 所 愛知県知立市議会
目 的 政策提案 (政策討論会・各常任委員会) の取組について
派 遣 委員長 西本 嘉宏 副委員長 吉積 毅
委 員 十倉 浩、前田 安城、小川 庄策、広田まゆみ

4 調査の項目

次の5項目について、検証を行うこととした。

- (1) 条例第2条 (議会の責務)
「議決機関」から「議事機関」へ語句の変更を行う必要がある。
条文中「議決機関」を「議事機関」に変更
- (2) 条例第16条 (政策討論会)
数年間、各会派からの政策討論の申し出がない状態が続いており、政策討論会の開催ができていない。
その課題と問題点などを議論し、政策討論の申し出しやすい方法等を検討する必要がある。
- (3) 条例第17条 (委員会の活動)
委員会の所管及び構成の検討をする必要がある。
- (4) 条例第24条 (広報広聴の充実)
傍聴者の意欲の向上と合わせて、事務負担、費用、会議録作成時間を低減させるために、字幕表示モニターやAIによる会議録作成などについて検討する必要がある。
- (5) 条例第26条 (議員定数)
今期から、新たに18人の定数でスタートしたが、様々な角度からこれの検証を行う必要がある。

5 調査の結果

- (1) 「議決機関」を「議事機関」へ見直しすることについては、条例改正全

体とのバランスを考慮し、必要な時期に改正を行うこととする。

- (2) 政策討論会については、幹事会から、各会派・議員への積極的な案件の申し出を促すこととする。

また、各常任委員会からも協議の上、案件を幹事会に申し出ることができる。その場合、幹事会は、確認の上、直ちに議題として政策討論会を開催することとする。

- (3) 特別委員会を設置し、所管のあり方等を調査する。(令和8年1月臨時会で設置)

- (4) 字幕表示モニターの導入については、「傍聴意欲を高める」取組として進める必要がある。導入する場合、その費用対効果についても十分検討を行い、議場内モニターに限らず、ネット中継にも対応できるようにする必要がある。

また、変換スピードやフィルター自動削除、辞書機能の充実、テキストファイルなどA Iの技術的な進展の中で、より良い性能を持つものを選定することが重要である。

- (5) 議員定数見直しについては、新たな定数で発足後間もないことから、一定期間状況を見守りながら、次の検証時に検討を行うこととする。